



Tokyo Tech

大学院全学説明会

平成30年5月12日（土）

13：30-15：00

すずかけホール2階 集会室①

1. 全体説明（大学院での学修について）

副学長（教育運営担当） 井村 順一 教授

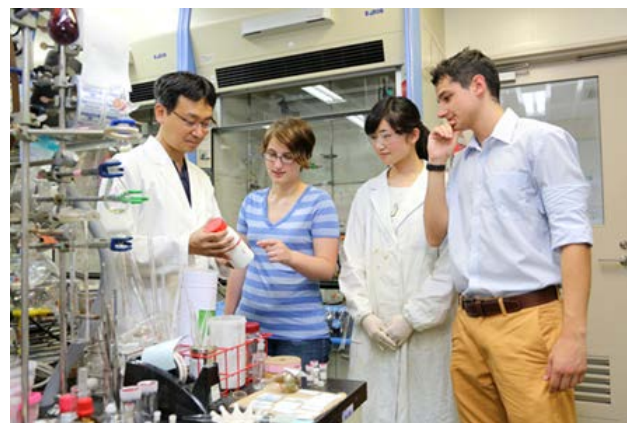
2. 経済的支援について

学生支援部門 部門長 岡村 哲至 教授

3. キャリア支援について

学生支援部門 部門長 岡村 哲至 教授

4. その他・質疑応答



卓越した専門性とリーダーシップを
併せ持つ人材がより良い世界を創る

卓越した専門性



- 理工系基礎科目の充実
- 基礎学力・専門能力
- 科学・技術により新しい
社会を切り拓く気概

リーダーシップ



- 教養も含めた幅広い視野
- コミュニケーション能力
- グローバルな課題へ挑戦する力
- 世界に雄飛する気概と人間力

世界最高水準の研究の中で 学生が自ら学び考える教育

専門教育に教養教育を有機的に関連付けた
段階的に学修できる教育体系

科学技術への知的好奇心や
探究心、社会貢献への志

学生の目的に応じた
多様な教育プログラム

科学技術を基盤として
より良い社会を築くことができる
「挑戦し続けるフロンランナー」

学士課程

科学技術を基盤として自ら
学び考えることができる人材

修士課程

国際的に貢献できる科学技術
の専門家

博士後期課程

より良い社会を構築できる
科学技術のフロンランナー

専門職学位課程

科学技術を活用し自らの理論
を構築して産業や社会の発展
に貢献できる実務家

「日本の東工大から世界のTokyo Techへ」

【目的】 詳細：入学案内より抜粋（[夢を叶える東工大での学び方](#)）

専門分野の高度な知識とその活用に必要な教養を身に付け，研究室で本格的な研究を進めます。さらに，専門英語を操れるようになって国内外での学会発表を経験し，自らの道を拓きます。

【養成する人材像（DP）】 詳細：本学HPトップ≫東工大について≫東工大の方針≫ [東工大教育ポリシー](#)

国際的に貢献できる科学技術の専門家

修士課程では、幅広い専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめることができる力と科学技術の深奥を究めようとする探求力を身に付け、実践的な物事に取り組むことができる人材を養成します。

【求める人材像（AP）】 詳細：本学HPトップ≫東工大について≫東工大の方針≫ [東工大教育ポリシー](#)

基盤的な専門力、並びに、幅広い教養、そして、論理的に表現できる力を身に付け、倫理観と未知の世界に挑戦する意志をもって、自ら学び考えて物事に取り組むことができる人材を求めます。

「日本の東工大から世界のTokyo Techへ」

【目的】 詳細：入学案内より抜粋（夢を叶える東工大での学び方）

研究室でトップクラスの研究を行い、理工系人材のパスポートである博士学位を取得して自由自在なキャリアから自分の道を選択し、学問を究めることを目的としています。

【養成する人材像（DP）】 詳細：本学HPトップ≫東工大について≫東工大の方針≫ [東工大教育ポリシー](#)

より良い社会を構築できる科学技術のフロンランナー

博士後期課程では、卓越した専門力、並びに、国際的な場で実践できる教養、そして、社会に対して論理的に説明でき、リーダーシップを発揮できる力を身に付け、限界を設けず挑戦し本質や普遍性を見抜いて、新たな知の発見、価値の創造及び発信ができる人材を養成します。

【求める人材像（AP）】 詳細：本学HPトップ≫東工大について≫東工大の方針≫ [東工大教育ポリシー](#)

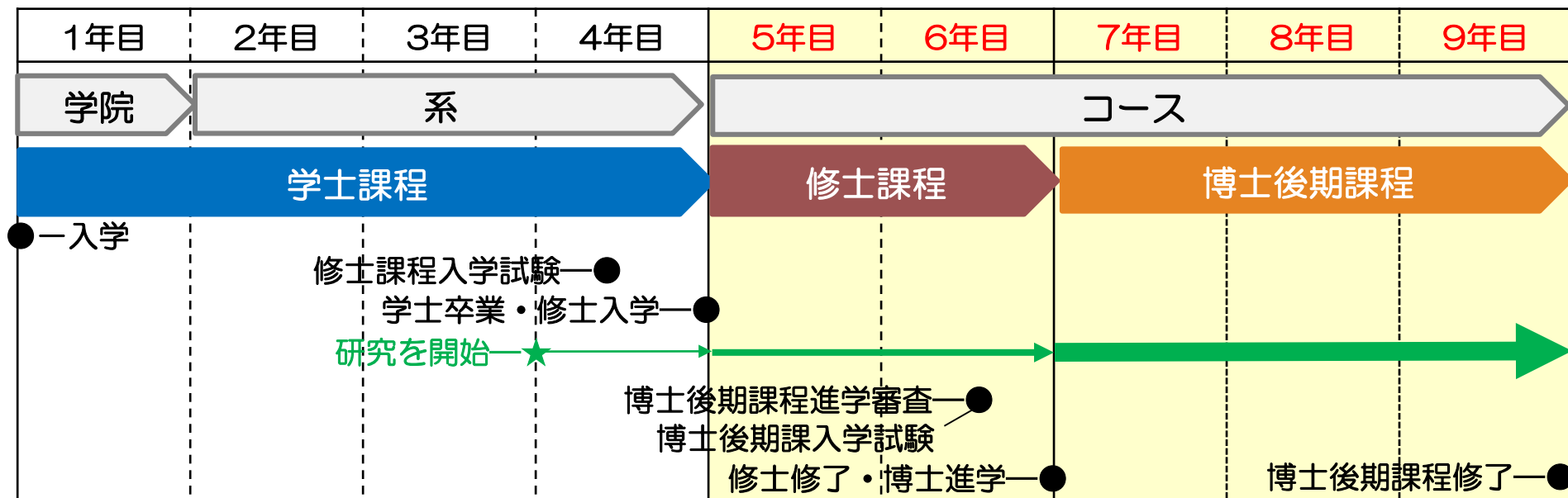
幅広い専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめることができる力と科学技術の深奥を究めようとする探求力を身に付け、実践的な物事に取り組むことができる人材を求めます。



学士課程から大学院課程へ

学士課程（4年間）

大学院課程（5年間） 修士課程＋博士後期課程



※全体人数は、2017.5.1現在

学士 全体4,803名
留学生（5%）
入学 約1,100名/年

◆8割強
950名
前後/年

修士 全体3,718名
留学生（16%）
入学 約1,700名/年

◆2割弱
250名
前後/年

博士 全体1,441名
留学生（34%）
入学 約450名/年

他大学から入学 約750名/年

他大学から入学 約200名/年

学士

授業の履修（124単位/4年）
基盤となる専門知識や能力
を身につける

修士

授業は少ない（30単位/2年）
研究室での生活がメイン
本格的な研究を開始

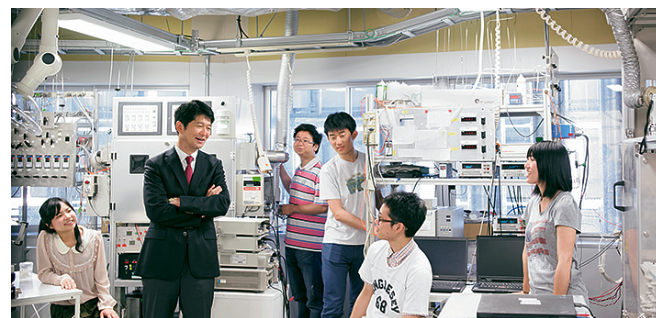
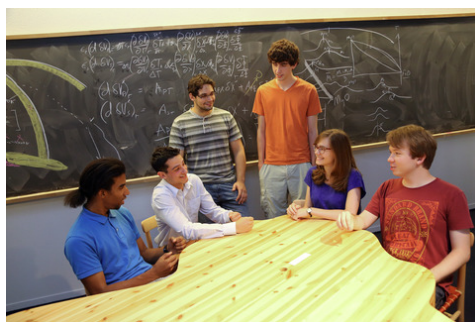
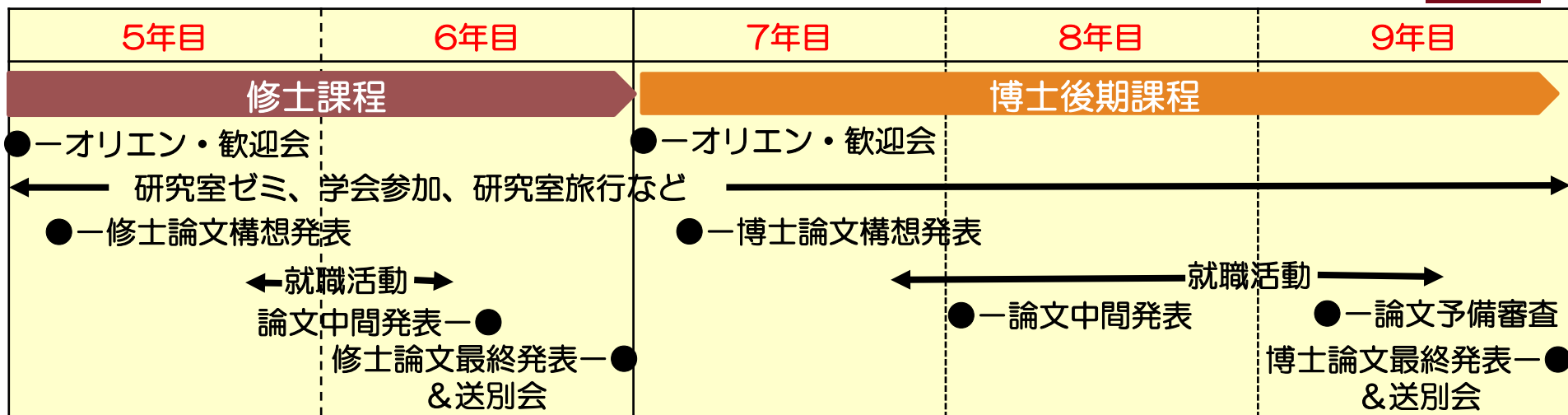
博士

授業はさらに少ない（24単位/3年）
最先端・独創的な研究を実施
一人前の研究者へ

年間スケジュールと主な活動の例（修士・博士）



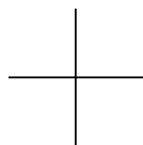
Tokyo Tech



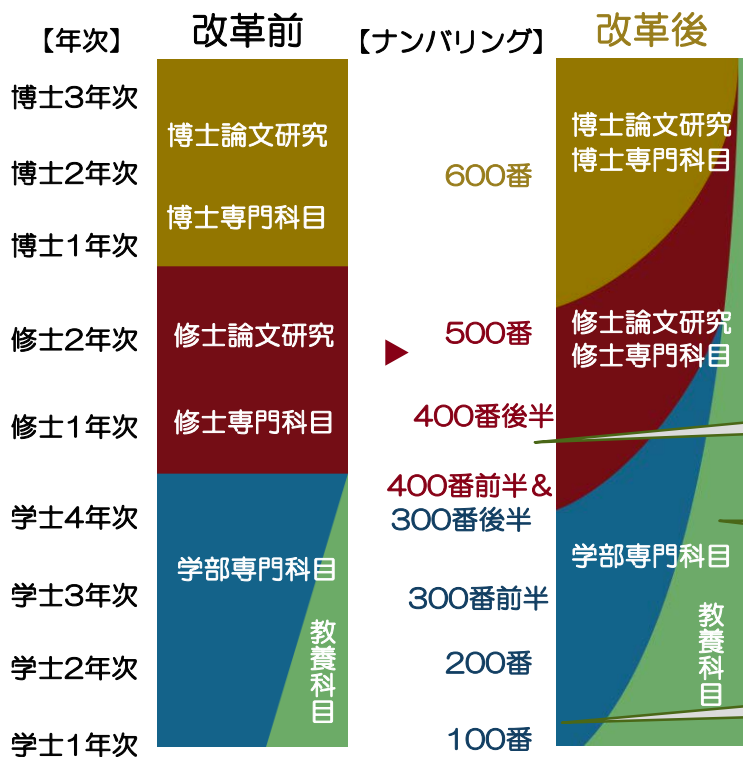
大学院生は、授業や講義よりも
研究室での研究が主な活動の場です。

実験や、議論、論文読み会、セミナーなど、指導教員や研究室のメンバーとともに過ごす時間が多くを占めることになります。研究室メンバーには、留学生や社会人、研究生がいることもあります。また、企業インターンシップに参加したり、国際学会で発表したり、学術誌に研究成果を投稿することもあります。

日本の大学で初めて、学部と大学院を統一します。



▶ 学 院



学修・修博一貫教育

学士課程（※学部相当）と修士課程、修士課程と博士課程の教育カリキュラムが継ぎ目なく学修しやすく設計された教育体系です。

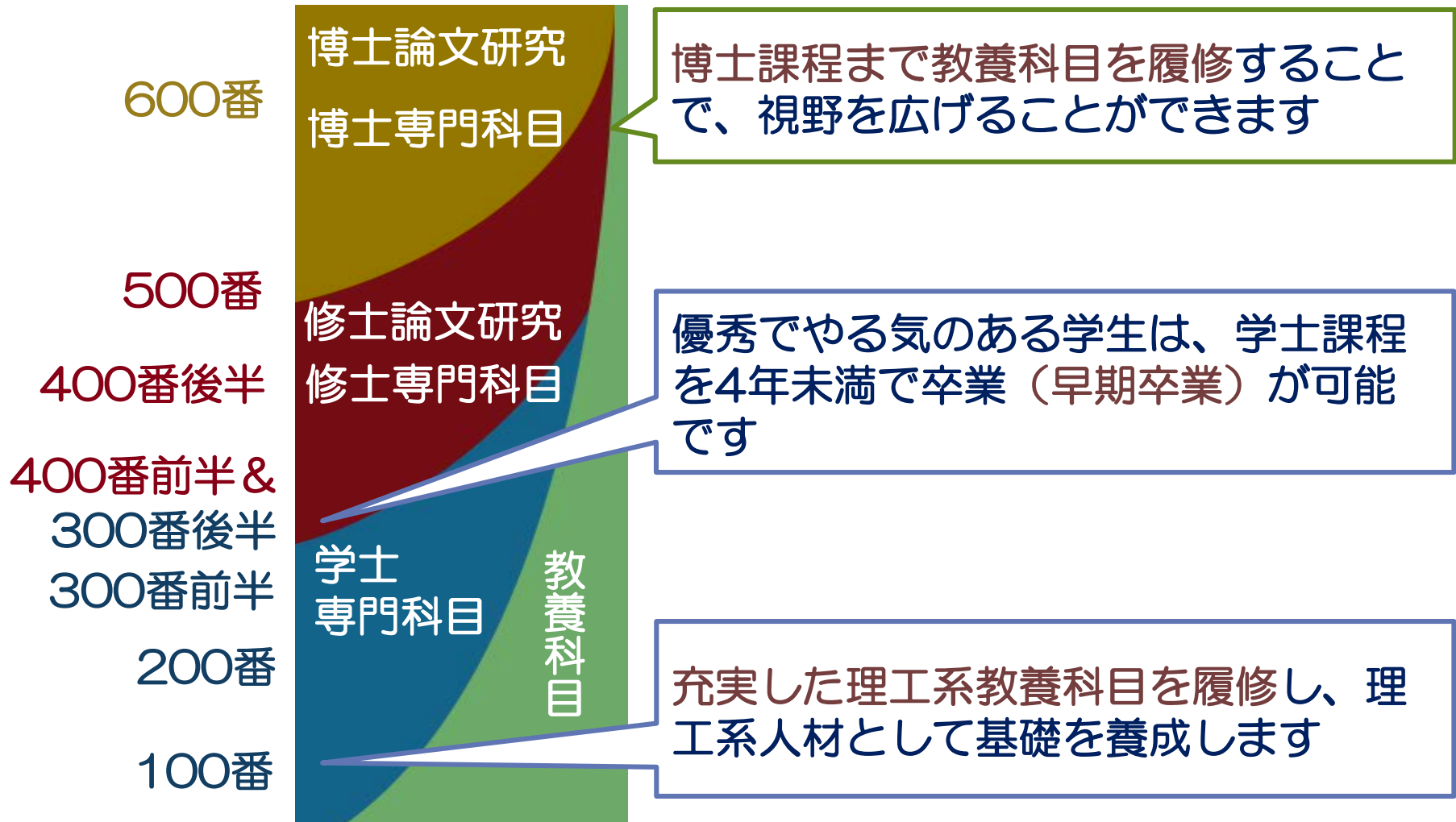
入学時から大学院までの出口を見通すことができるので、自らの興味・関心に基づく多様な選択・挑戦が可能になります。

学びを「年次進行を基本」から「何をどれだけ学んだかを基本」に改めます。

博士課程まで教養科目を履修することで、視野を広げることができます。

充実した理工系教養科目を履修し、理工系人材として基礎を養成します。

学びを「年次進行基本」から「何をどれだけ学んだかを基本」とする



1年間で4つの期に分ける授業制度

第1クォーター	第2クォーター	夏休み	第3クォーター	第4クォーター	春休み
4月上旬～6月上旬	6月中旬～8月上旬	8月中旬～ 9月中旬	9月下旬～11月下旬	12月上旬～2月上旬	2月中旬～ 3月下旬

なぜクォーター制？

- 一科目を短い期間で集中的に学ぶことで学修効果を高めることができます。
- 必修科目等の実施回数が増えるため、学生ごとの学修の進度に細やかに対応できます。
- 履修計画を柔軟に組むことができ、授業履修等に影響なく留学やインターンシップが実施可能となります。
- 海外の多くの大学と学期の開始時期が共通となるため、留学生を受け入れやすくなります。

東工大の講義は90分

授業実施例：「講義A（2単位）」 週に2回（月曜1・2時限，木曜1・2時限）に講義実施
1Qあたり，授業期間中に講義15回＋補講・期末試験期間中に2回分の授業開講

修士課程（専門職学位課程）に入学した学生は、学院及び系に所属し、選択したコースのカリキュラムを中心に履修し、コースの修了要件を満たして修了します。

詳細：本学HPトップ ≫ 在学生の方 ≫ 授業・履修 ≫ 学修案内等一覧 ≫ 大学院学修案内

◆カリキュラムと修了要件（詳細は、各コースの修了要件参照）

- ・400～500番台の専門科目、講究科目、文系教養科目、キャリア科目を中心に履修。

≪修了要件≫400～500番台から30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

→ 修了後、学位取得

文系教養科目：2単位以上（400番台）1単位以上（500番台）

キャリア科目：2単位以上（400～500番台）

（指定するGAを満たすこと）

専門科目等：18単位以上

講究科目：4-8単位（各コースにより異なる）

※専門職学位課程

専門職大学院に2年以上在学し、40単位以上の修得、その他の教育課程の履修により課程を修了することとする。

◆その他

- ・学位は、修士（理学・工学・学術），専門職（技術経営）
- ・標準修業年限は2年、在学年限は4年。休学は通算2年迄。
- ・特に優れた研究業績があれば、修士課程を短縮して修了することが可能。

博士後期課程に入学・進学した学生は、学院及び系に所属し、選択したコースのカリキュラムを中心に履修し、コースの修了要件を満たして修了します。

詳細： 本学HPトップ ≫ 在学生の方 ≫ 授業・履修 ≫ 学修案内等一覧 ≫ 大学院学修案内及び教授要目

◆カリキュラムと修了要件（詳細は、各コースの修了要件参照）

- 600番台の専門科目、講究科目、文系教養科目、キャリア科目を中心に履修。
《修了要件》**600番台から24単位**以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
→ 修了後、学位取得

文系教養科目：2単位以上

キャリア科目：4単位以上（指定するGAを満たすこと）

専門科目等：6単位（コースによっては専門科目6単位）

講究科目：12単位（短縮修了者は在学中の単位のみで可）

- 修士課程時に要件を満たせば、600番台専門科目を先んじて学修することができる。（博士進学後に単位が認定される）

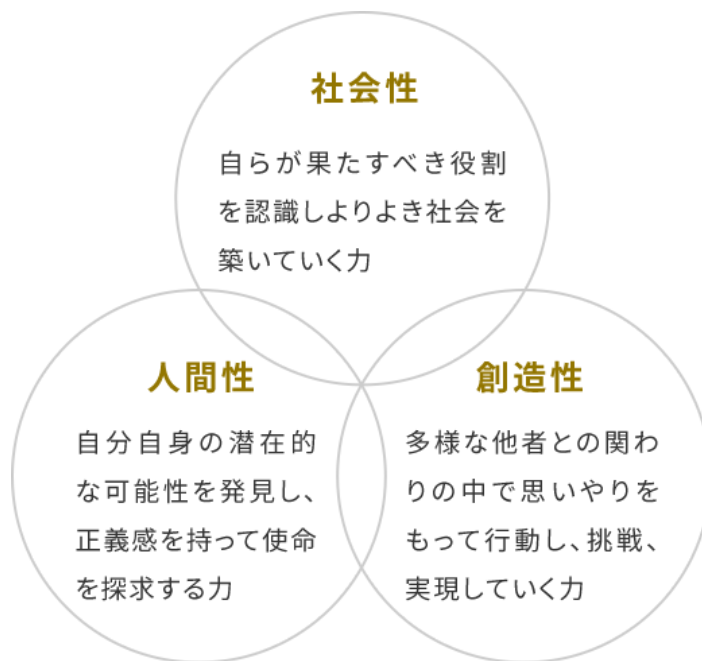
◆その他

- 学位は、博士（理学・工学・技術経営・学術）
- 標準修業年限は3年、在学年限は6年。休学は通算3年迄。→最大9年間 可。
- 特に優れた研究業績があれば、博士後期課程を短縮して修了することが可能。但し、大学院課程（修士課程＋博士後期課程）で3年以上の在学期間が必要。
（参考：学士課程3年で早期卒業＋大学院課程3年で短縮修了 可能）

「学院」が提供する「理工系専門知識」という縦系と、
「リベラルアーツ研究教育院」が提供する「教養」という横系で、
東工大生の未来を紡ぎます。



リベラルアーツ研究教育院は21世紀社会の時代的課題を把握し、その中での自らの役割を認識する「社会性」、自らを深く探究する「人間性」、行動し、挑戦、実現する「創造性」を兼ね備え、より良き未来社会を築く「志」のある人材を育成します。



リベラルアーツ研究教育院「大きな志を育む」教養教育

-豊かな社会性・人間性・創造性をもって、専門的な知を実社会で活かしていくことができる志ある人材を育成します-

1 2年ごとのコア学修科目

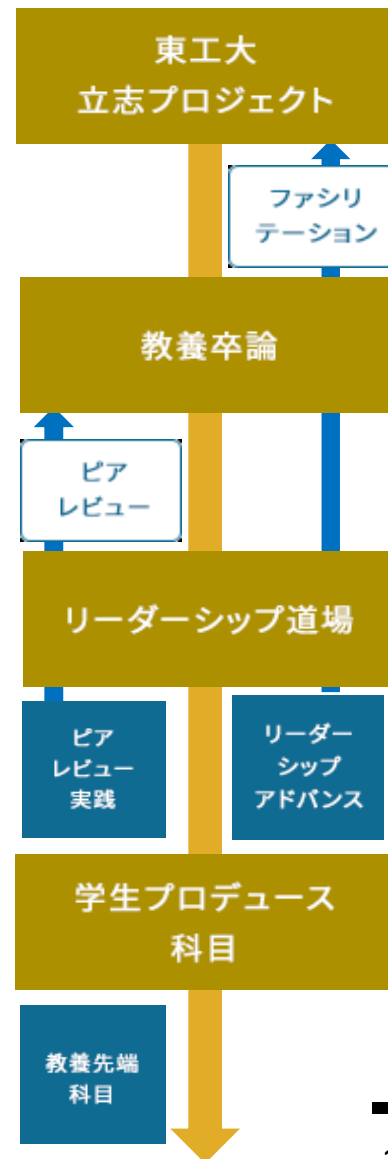
コア学修科目は、教養教育の柱となる科目。講堂での少人数クラスを交互に行いながら、自己発見と学びの動機付けを行う学部新入生向けの必修科目「東工大立志プロジェクト」や、仲間とのピアレビューを通して学びの成果を総括する「教養卒論」など、東工大ならではのユニークな科目をマイルストーンのように2年ごとに開講しています。

2 主体的な学びのストーリー

コア学修科目のほかに、文型教養科目、外国語科目、ウェルネス科目、日本語・日本文化科目の各セクションが多様な科目を提供。学生は、自分の志に即して科目を履修し、学びを主体的にデザインする。

3 教え合い・学び合い

同じクラスの仲間や上級生と、教え合い、学び合うグループワークの機会を多数用意しています。たとえば「教養卒論」は、リーダーシップ教育を受けた修士課程の学生がピアレビューアーとして加わり、グループのメンバーとともにピアレビューを行いながら執筆に取り組みます。



リーダーシップ道場

ピアレビュー実践

教養卒論

東工大立志
プロジェクト

リーダーシップアドバンス

修士課程

「リーダーシップ道場」は、修士課程1年目の科目です。仲間の能力を最大限活かしながら目標に向かってチームを導くリーダーシップ力を身につけます。リーダーシップ道場履修者のうち、特定の要件を満たした学生は、身につけた能力を活かして学士課程教育に貢献しながら、自ら学んでいきます。「ピアレビュー実践」では、教養卒論執筆をサポートします。さらに、「リーダーシップアドバンス」では、東工大立志プロジェクトのグループワークをファシリテートします。

博士後期課程学生に必要な教養とは？

世界最高水準の理工系の研究を行うには、自らの専門分野に限定されない幅広い知識、他分野の研究の意義を理解し吸収・活用する応用力や創造性、多様な人材と交流し「知」のネットワークを広げる柔軟性や学際性が必要である。

教養先端科目

●博士後期課程学生に必要な「教養」を身に付けるために、講演会・少人数グループワーク・発表会を経験する。

グループワークの成果であるポスター制作の過程で研究者倫理を実際に適用しながら理解を深める。

●ねらいは、履修者が先端的・学際的な研究動向に目を向けながら、異分野の研究者と協力して、博士後期課程全体の「知の交流」を促進する場を創造するところにある。

学生プロデュース科目

●博士後期課程学生に必要な「教養」を身に付けるための「教養先端科目」の内容を自ら設計していく。

具体的には、博士後期課程学生が取り組む「教養先端科目」の包括的なテーマを決定後、専門家に講演を依頼し、授業の運営法、発表会の運営法や広報の方法について検討する。

●ねらいは、履修者が博士後期課程の教養科目を自律的に「設計」することを通じて、先端的・学際的な研究動向に目を向けながら、博士後期課程全体の「知の交流」を促進する場を創造するところにある。

学内の異なる専門分野の学生、留学生とのコミュニケーション能力の確立
リーダーシップ・学際性・情報発信能力 を身に付ける。
社会における役割の自覚

ポスタープレゼンテーション・ミニシンポジウムの準備開催

東工大発国際学会の設立を目標にした実践先進的プロジェクト型学習
各Qに200人の博士後期課程学生が英語でグループワーク（隔週土曜日）
次回2018年6月2日講演会、7月21日ミニシンポジウムをぜひ参観してください。

本年1月20日
第6回 TokyoTech
リベラルアーツ・ミニシンポジウム
ポスターセッション・講演会の様子

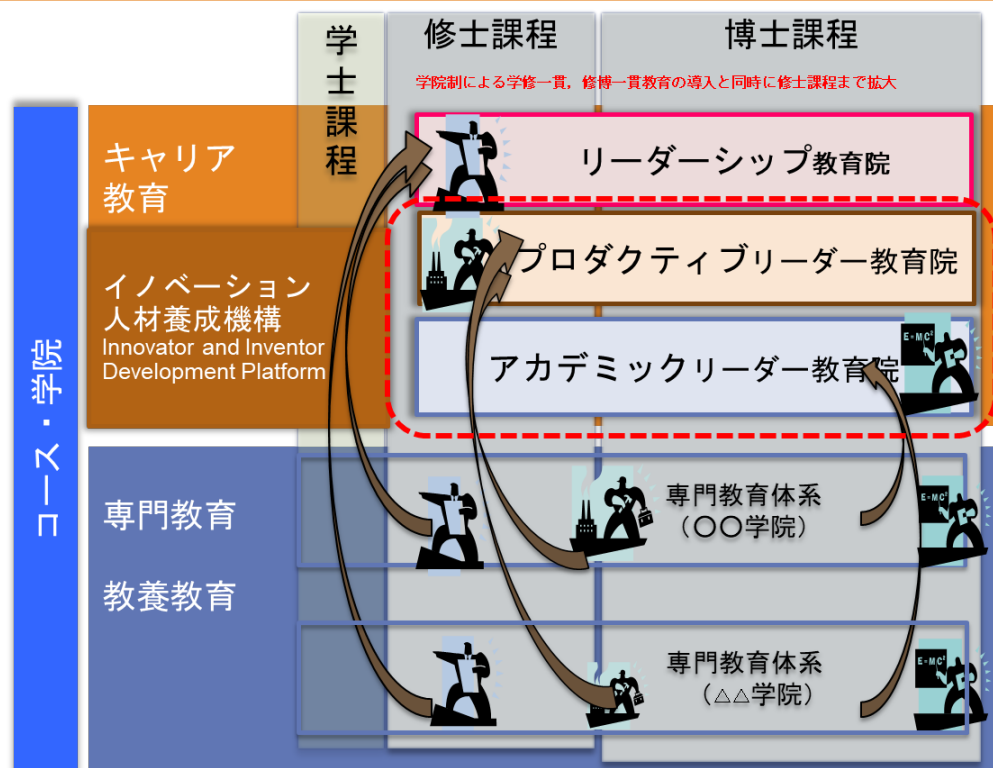
個人情報のため削除

キャリア能力養成の教育プログラムと学院の専門教育との関係

卓越した理工系の専門能力を身につけ、それを社会へつなげていくためには、
 ①「自分は何をして生きていくのか」という問いに答える専門能力に加えて、
 ②「何のために生きていくのか」を考える幅広い教養と、
 ③「どのように生きていくのか」を考えるキャリア能力が必要です。
 そのために…

学生のキャリアプランに対応したキャリア能力を養成

✓専門教育と並行して、イノベーション人材養成機構／コースが用意するキャリアプログラムを履修



1. キャリアデザイン
持続的なキャリア形成の為のスキル学習、
アカデミアにおけるキャリア形成、企業従事者のキャリア形成、
起業家の経験、先輩のロールモデルから学ぶ 他
2. 倫理
技術者倫理、研究者倫理、共同研究規範 他
3. OJT/インターンシップ
企業インターンシップ、海外研究機関派遣、教授法訓練 他
4. リテラシー涵養
Technical Writing, Technical Discussion,
Scientific Communication 他
5. 社会貢献・啓発
研究者・技術者のアウトバンド発信
後進の指導・育成訓練 他

+ α. 企業交流プロジェクト
ドクターズ キャリア フォーラム
フュージョンプロジェクト
東工大博士インターンシップ説明会

注) 修士・博士課程合わせて、30年度はキャリア科目として
535講義 (内172科目は英語開講) が提供される予定!
(平成30年4月1日時点)

例えば東工大の修士学生に求められるGraduate Attribute

COM：自らのキャリアプランを明確に描き，その実現に必要な能力を，社会との関係を含めて認識できる

C1M：自身の専門能力を学術・科学技術の発展に活用し，専門能力が異なる他者と共同して課題解決に貢献できる

日本の社会は本格的な【資格】社会に成りつつ有る

大学は、「卒業証書」を貰う場から「グレイト」(graduate) = 「グレイド」(grade 評価)を上げる場、つまり資格取得の場に変化する。

「大学卒・修士・博士」の証書・学位記

：必要条件

+

「東工大学士・東工大修士・東工大博士」の資格

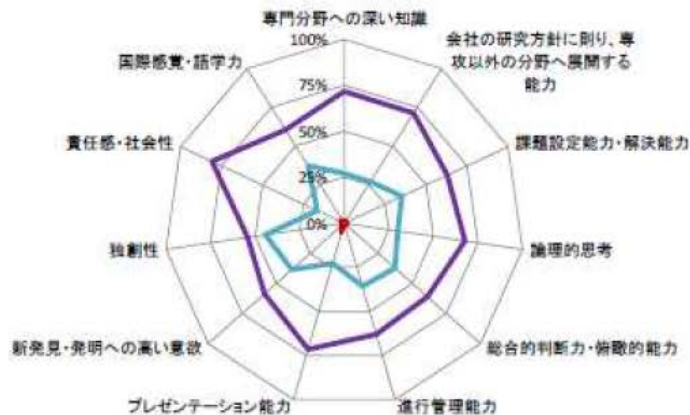
：十分条件



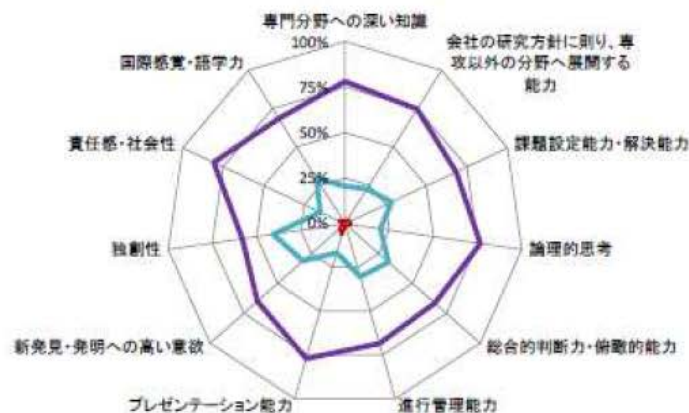
修士・博士の有効性は企業においても研究開発現場では認められている。

学生の採用後の印象

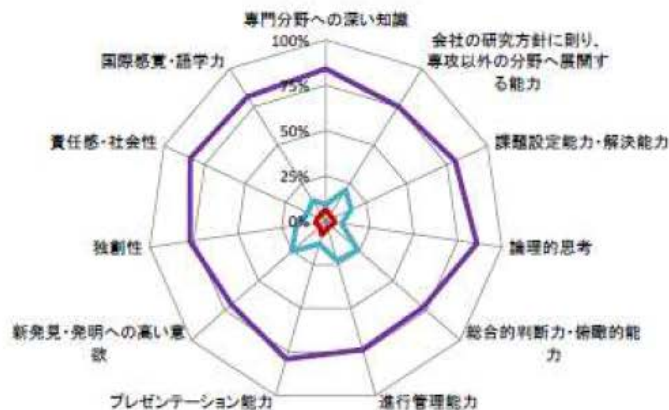
A. 学士号取得者



B. 修士号取得者



C. 博士号取得者



「東工大修士・博士」ブランド

- また、アカデミアに進もうとする場合には、博士号保有（研究経験）は前提条件。
- 企業に進む場合にも、有効性が認識されている。
- キャリアの選択肢を広げられる！

期待を上回った (青) ほぼ期待通り (紫) 期待を下回った (赤)

1. 学内外からの入学

詳細： 本学HP ≫ 大学院で学びたい方 ≫ [大学院課程入学案内](#)

検定料：3万円 入学料：28.2万円

(H31年4月・H30年9月入学)

5月2日：入学願書配布開始

@入試課・守衛所（窓口又は郵送）

6月14日～20日：入学願書受付

【A日程】

7月21日，7月23日～25日のうち学院・系等が指定する日：□述試験

8月2日：結果通知

【B日程】

8月16日：筆答試験

8月17日～28日のうち学院・系等が指定する日：□頭試問

9月6日：合格発表

1. 学内からの進学

詳細：本学HP ≫ 在学生の方 ≫ 学位取得 ≫ 学修案内等一覧

検定料：なし 入学料：なし

(H30年9月進学)

5月8日：進学願書配布開始

@【大岡山】教務課大学院グループ窓口

@【すすかけ台】学務課教務グループ窓口

6月1日：進学願書提出締切

6月～8月：進学試験実施

9月上旬：進学者決定

内容は志望先による。

※外国語試験についても志望先によって異なるため大学院学修案内を参照のこと。

2. 学外からの入学

詳細：本学HP ≫ 大学院で学びたい方 ≫ [大学院課程入学案内](#)

検定料：3万円 入学料：28.2万円

(H30年9月入学)

5月2日：入学願書配布開始

@入試課・守衛所（窓口又は郵送）

7月3日～5日：入学願書受付

8月1日～28日：試験期間

9月6日：合格発表

各コース毎の説明会は、HPを参照

詳細：本学HPトップ ≫ 大学院で学びたい方 ≫ 説明会・オープンキャンパス ≫ 大学院説明会

10年後の東工大のイメージ

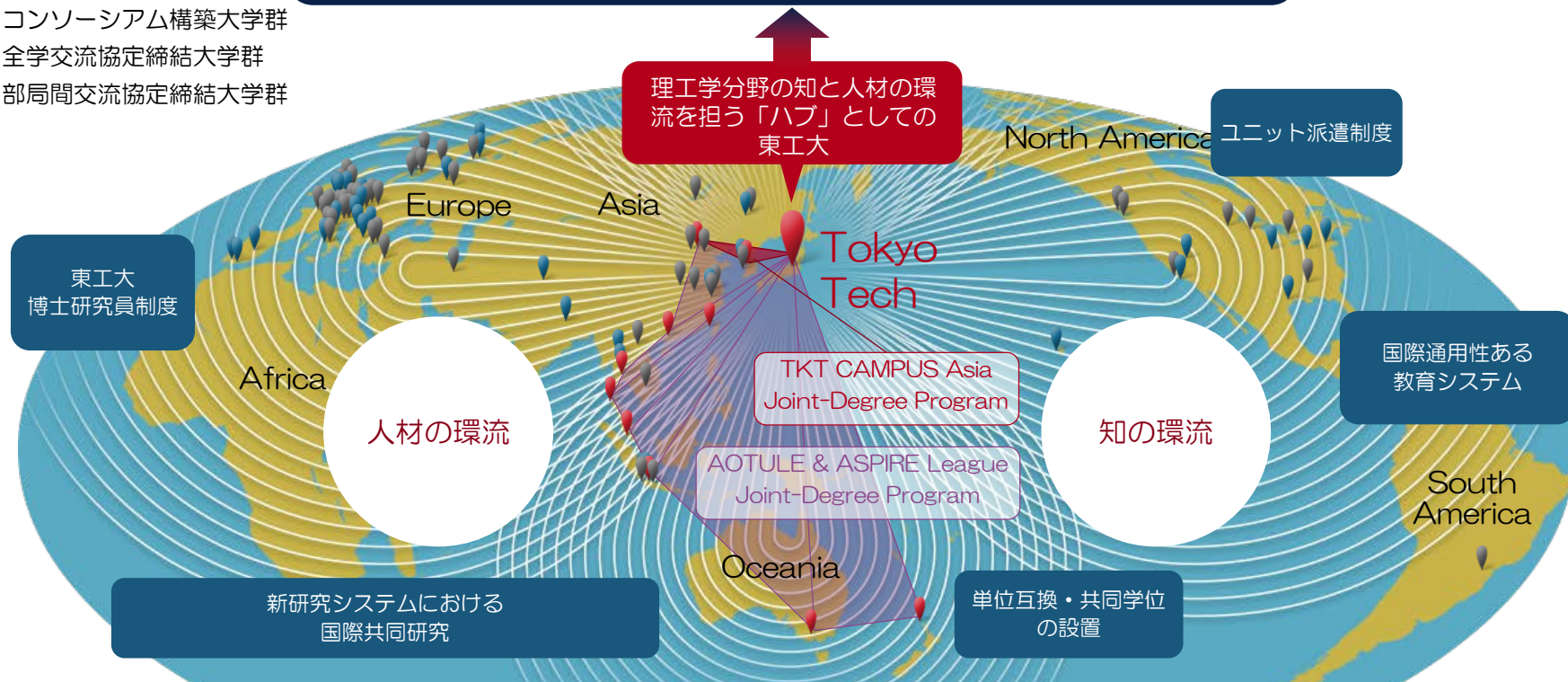


Tokyo Tech

スーパーグローバル大学
創成支援取組概要

Tokyo Tech Quality 本学の誇る教育・研究の質と実

- コンソーシアム構築大学群
- 全学交流協定締結大学群
- 部局間交流協定締結大学群



知と人材の環流を通して、
Tokyo Tech Qualityを世界に浸透させる



続いて
経済的支援についての説明へと続きます。



2. 経済的支援について



1. TA・RA制度

詳細：<http://www.jinjika.jim.titech.ac.jp/syoku/index.html>

RA（リサーチアシスタント） ……研究実験の補助など、研究にかかわる業務補助を行う学生

TA（ティーチングアシスタント）…教育や授業の補助・準備など、教育にかかわる業務補助を行う学生

※大学から時間単価の給与を受け取ることができます。ただし勤務時間に上限あり。

TA（D）…博士後期課程の学生に対して、授業料相当額程度を（RAと合わせて）援助する機会を設けています。

2. 入学料・授業料の徴収猶予・免除

詳細：本学HPトップ ≫ 大学院で学びたい方 ≫ 学生支援 ≫ 授業料免除・入学料免除

課程	入学料	授業料(半期)	授業料(年間)
修士・博士後期課程	282,000円	267,900円	535,800円

入学料：入学料を半額免除、徴収猶予できる制度です。

- ※ 経済的理由によって納付が困難であり、かつ学業が優秀と認められる者。（学内進学者は入学料無し）
- ※ 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け者

授業料：授業料の全額か半額を免除、もしくは徴収猶予できる制度です。

- ※ 上記条件と同様

3. 奨学金

(1) 日本学生支援機構 (JASSO)

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » 日本学生支援機構奨学金

日本人学生、永住者等の外国人学生を対象とした、本学の約2割の学生が利用している我が国最大の貸与奨学金です。

第一種奨学金は無利子、第二種奨学金は有利子となっています。

種類		貸与月額
第一種奨学金 (無利子)	修士	5万円、8.8万円から選択
	博士	8万円、12.2万円から選択
第二種奨学金 (有利子)		5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

(2) 民間財団等奨学金について(日本人学生向け)

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » 民間財団等奨学金 (日本人学生向け)

大学の推薦なしで直接申請できる奨学金と、大学からの推薦を必要とする奨学金の2種類があります。地方公共団体の奨学金は、主に貸与奨学金（返還必要・無利子）であり、民間財団の奨学金は、給与奨学金（返還不要）と貸与奨学金（返還必要・多くが無利子）の2種類に分かれます。

3. 奨学金

(3) 私費外国人留学生用奨学金

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » [留学生向け奨学金](#)

地方公共団体での募集，民間の財団等での募集があり、それぞれ貸与型と給与型の奨学金があります。また，給与型の東京工業大学基金奨学金もあります。

(4) 東工大基金奨学金『青木朗記念奨学金』

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » 民間財団等奨学金 » [東京工業大学基金奨学金](#)

対象：修士課程1年次の者（4月現在）

※所得条件あり

採用予定人数：3名

奨学金の額：月額5万円

(5) 東工大基金奨学金『草間秀俊記念奨学金』

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » 民間財団等奨学金 » [東京工業大学基金奨学金](#)

対象：博士課程1年次の者（4月現在）

※所得条件あり

採用予定人数：2名

奨学金の額：月額6万円

制度の概要

「特別研究員(DC)」の制度は、大学院博士課程在学者で、優れた研究能力を有し、大学その他の研究機関で研究に専念することを希望する者を「特別研究員」に採用し、研究奨励金（月額20万円）を支給する制度です。

また、特別研究員採用者は、科研費（特別研究員奨励費）への応募資格が付与されます。採用内定後、研究計画調書を提出することにより、採用期間中、原則全員が年間100万円前後の研究費を受給できます。採択率は20～25%程度（平成30年度は21.0%）です。

対象者・・・各採用年度の4月1日時点で大学院博士課程に在学している者
（予定含む）です。

応募時期・・・採用年度の1年前の3～6月ごろです。

（平成31年度採用分の応募書類学内提出の締切は5月17日です）
来年の3月から募集が始まるのは、
平成32年度採用分（H32.4.1～採用開始）です。

応募区分

DC1

応募区分は2種類、DC1とDC2です。

基本的に、DC2は応募時に博士課程に入学済みの方、
DC1は応募時には博士課程に進学「予定」の方が対象です。

DC2

つまり、DC1にはM2の時期に応募することがほとんどです。
※入学時期によっては上記に当てはまらない場合もあります。

DC1とDC2の違いは主に下記の点です。

- ≫ 応募区分 . . . 上記のとおり
- ≫ 審査区分 . . . 申請する資格（DC1またはDC2）毎に審査
- ≫ 採用期間 . . . DC1は3年間、DC2は2年間

研究奨励金の額など待遇に差はありません。

研究奨励金

研究奨励金は、特別研究員に採用された方が貰える月々の給与のようなものです。
DC1、DC2ともに月額20万円が支給されます。研究奨励金の使途は自由です。

特別研究員奨励費

特別研究員奨励費は、特別研究員に採択された方のみが応募できる科研費の一種です。
採用期間中、年度ごとに100万円前後の研究費が受給できます。
研究のための補助金ですので、自身の研究遂行のためにしか使用できません。
特別研究員に採用された方は基本的に全員受給できますが、応募時に提出する研究計画調書の内容を審査され受給額が決定します。

特別研究員(DC)に採用されると、月額20万円の自由に使用できるお金と、年間100万円前後の研究費が受給できます。原則的に、上記以外の報酬や、資金援助の受給は認められません。アルバイトや奨学金などは、採用までに退職・辞退しなければなりません。
(RA・TA等、例外的に受給可能なものはあります)

採用後の就職状況について

日本学術振興会のWebページに就職状況調査が掲載されています。

http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_syusyoku.html

《学振の調査結果より》（平成28年4月1日現在）

日本学術振興会特別研究員-DCは、採用期間終了5年経過後調査では、75.1%が「常勤の研究職」に就いており、我が国の研究者の養成・確保の中核的な役割を果たしている。

次回の募集は平成32年度採用分です。

募集要項が未公開ため、例年のスケジュール通りと仮定して掲載します。

H31.3	募集開始（募集要項等の公開）
H31.4上旬	電子申請システムで申請書受付開始
H31.6.1	申請書提出の締切
H31.10	一次結果開示（採用内定(面接免除)、面接候補、不採用） →面接候補となった方のみ二次選考（面接）へ
H32.1	二次結果開示（面接候補→採用内定、不採用、補欠）
H32.2	補欠結果開示
H32.4.1	採用開始

東工大では、毎年3月上旬に応募者向けの説明会を開催しています。

応募をお考えの方はぜひご参加ください。

東京工業大学 日本学術振興会 特別研究員

http://www.rpd.titech.ac.jp/jsps_tokken/index.html

日本学術振興会

<http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html>



事務局3号館

問い合わせ先

東京工業大学 研究推進部 研究資金支援課 研究資金助成グループ

事務室：事務局3号館2階

（大岡山キャンパス正門から学内セブンイレブンに向かって直進、左側、
検収センターの一つ先隣の建物）

メール：j-fellow@jim.titech.ac.jp

TEL：03-5734-3806（内線3806、7221）

3. キャリア支援について



就職活動のスケジュール（2019年卒の場合）



Tokyo Tech

<M1>

<M2>

6月 7~9月 10~1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11~3月

自分のことを知る
良さ・強みを見つける



仕事を考える
・できそう
・やりたい

行きたい会社
を考える・見
つける

インターンシップ応募・選択

インターンシップ実施

応募・選択
インターンシップ
インターンシップ実施

就職サイトオープン、エントリー開始

就職サイトに登録

<3月1日>
選考に関わ
りのない広
報活動解禁

OB訪問

合同企業説明会・個別企業説明会

選考（筆記試験、面接、内々定）

エントリーシート受付

エントリーシート
履歴書準備

<国家公務員試験>
<地方上級公務員試験>



<6月1日>
経団連指針
による採用
選考活動解
禁日



<大手企業
内定出し>

内定式

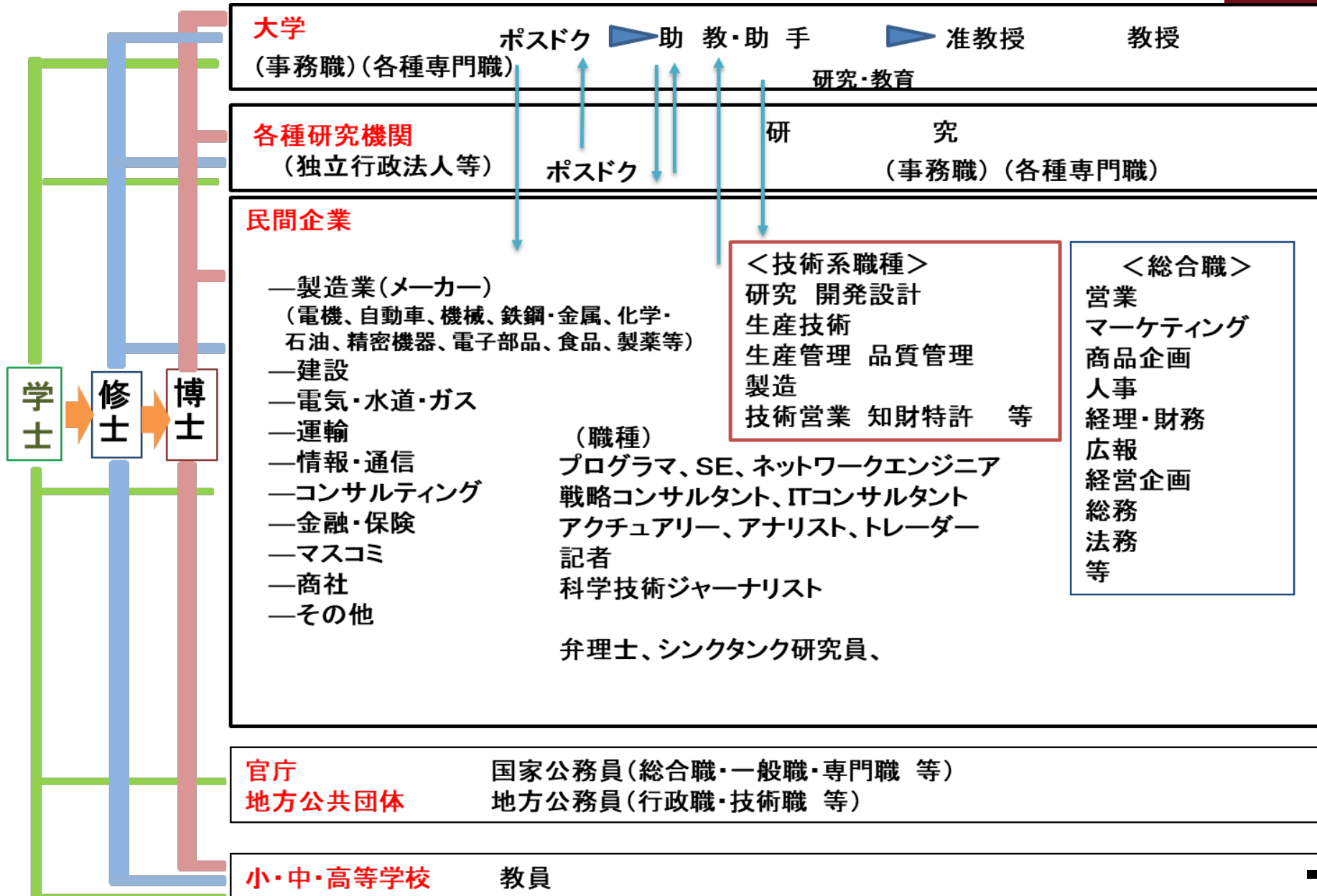
卒業・修了

採用活動
継続

東工大大学院生のキャリアパス



Tokyo Tech

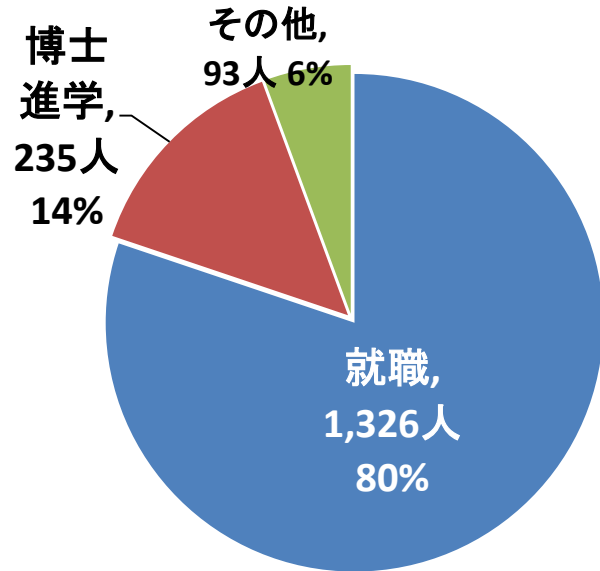


修士修了者進路割合

資料出所：学生支援課による調査（平成28年度実績）



Tokyo Tech



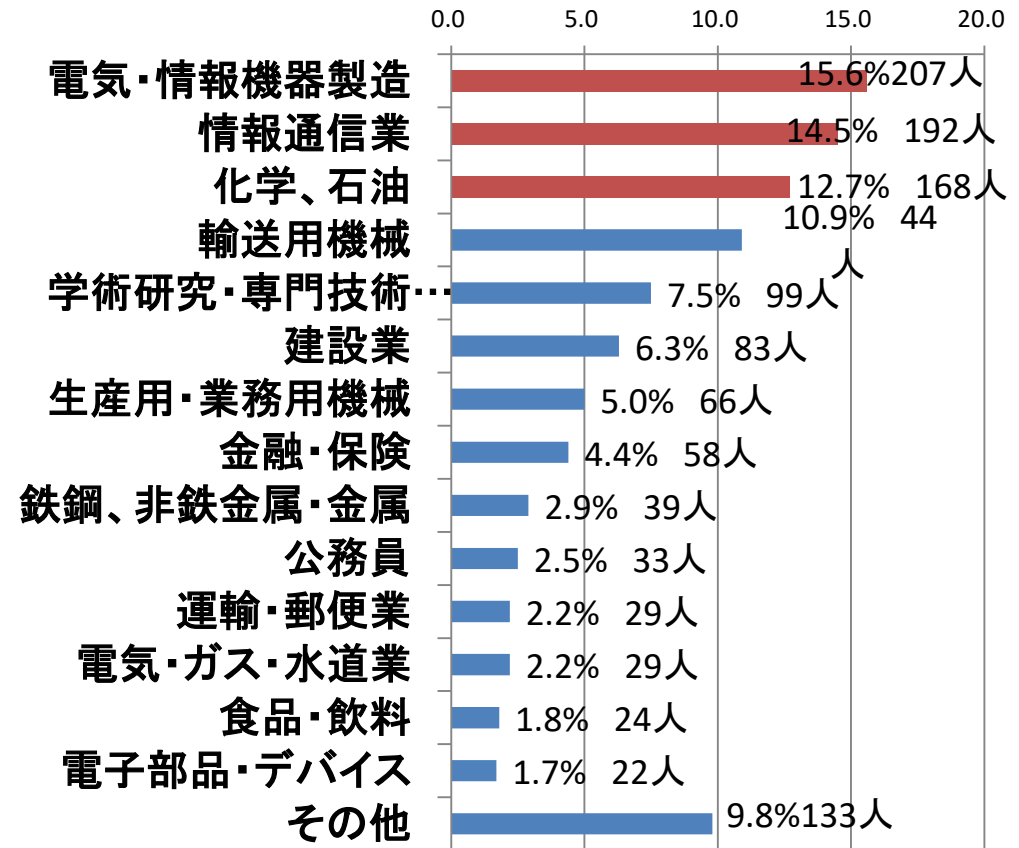
就職	博士進学	その他	合計	(人)
1,326	235	93	1,654	

*その他：研究生、海外留学、帰国外国人等

主な企業就職先（人数の多い順）

三菱電機27人 トヨタ自動車22人 日立製作所20人 キヤノン19名 パナソニック19人
 三菱重工業18人 NTTデータ17人 ソニー17人 日産自動車 16人 野村総合研究所15人
 旭化成15人 新日鐵住金 15人

公務 東京都8人 経済産業省4人 国土交通省4人 特許庁2人 原子力規制庁2人 横浜市2人



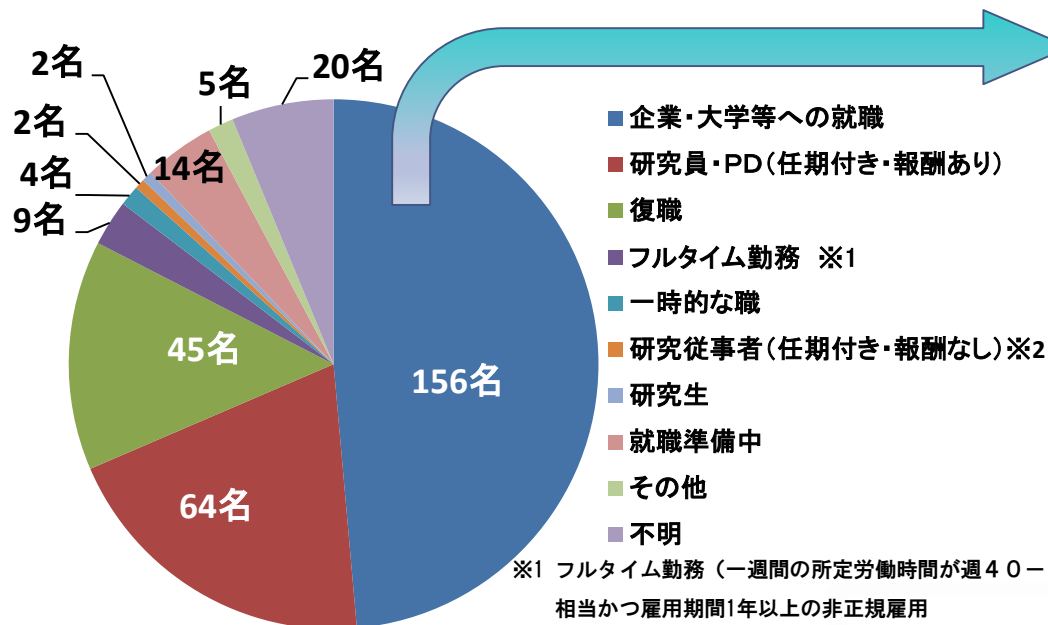
就職8割。博士進学も。
 自分の専門を活かした就職の傾向

博士後期修了者進路割合

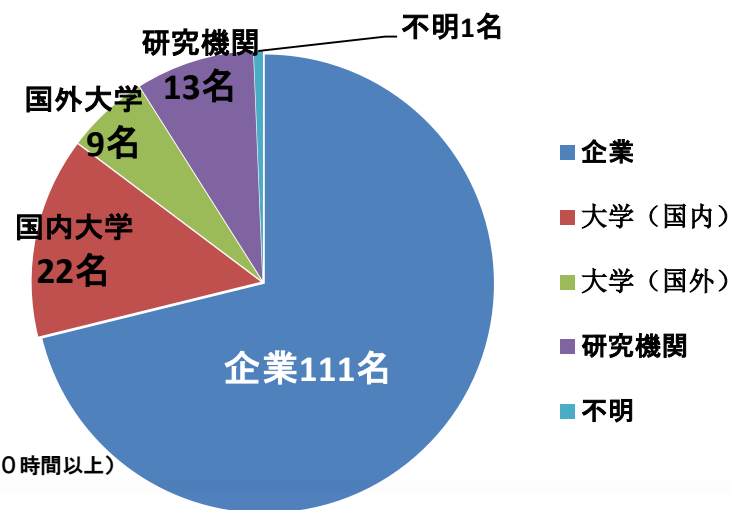
資料出所：学生支援課による調査（平成28年度実績）



Tokyo Tech



【企業・大学等への就職の内訳】

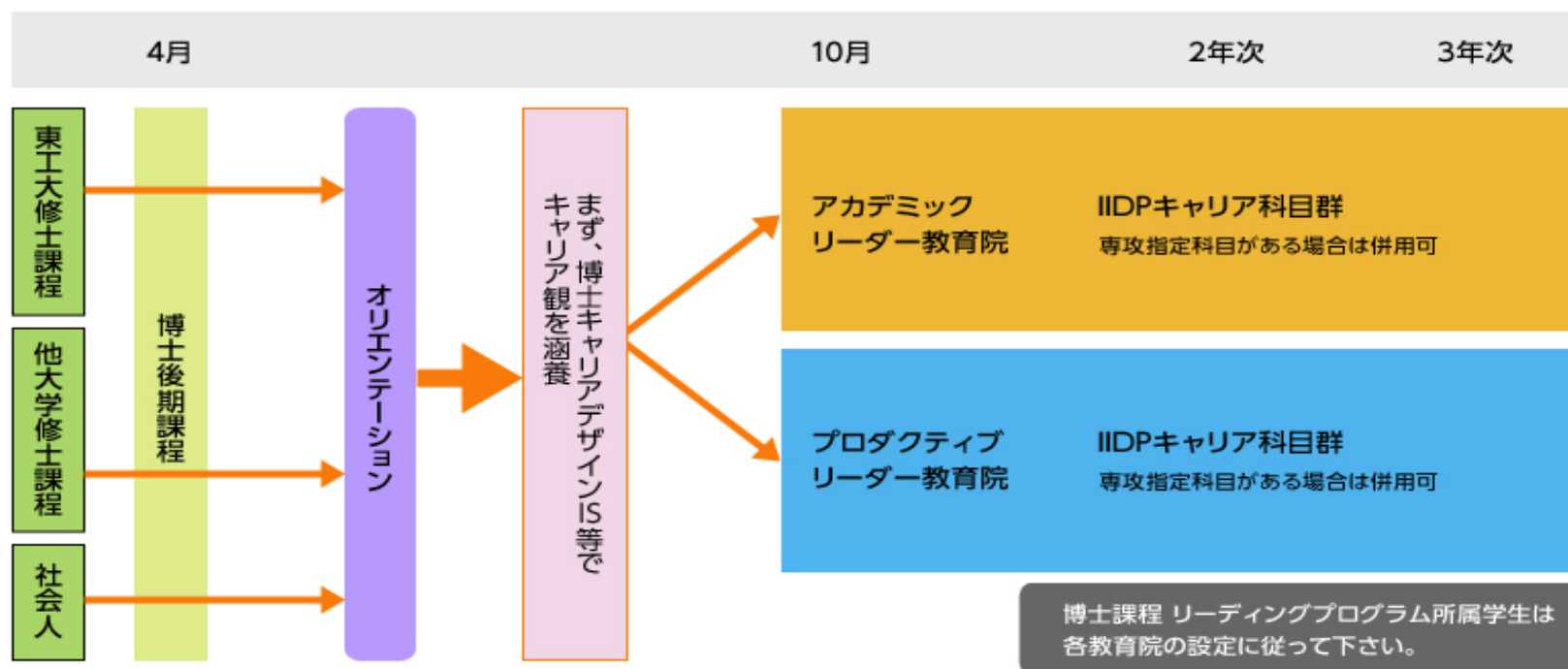


進路	人数
企業・大学等への就職	156名
研究員・PD（任期付き・報酬あり） （学振特別研究員：13名内数）	64名
復職	45名
フルタイム勤務 ※1	9名
一時的な職	4名
研究従事者（任期付き・報酬なし）※2	2名
研究生	2名
就職準備中	14名
その他	5名
不明	14名
平成28年度修了生合計	315名

	主な就職先（人数）	人数
企業	日立製作所、三菱電機、資生堂、昭和電工、ファナック、ボッシュ、積水化学工業、中外製薬他（各2名）	111名
大学国内	東京工業大学（5名） 愛媛大学、明治大学、東京理科大学、立命館大学他（各1名）	22名
大学国外	北京工業大学、クアラルンプール大学、マラン国立大学他（各1名）	9名
研究機関	産業技術総合研究所（3名）、 理化学研究所（2名）、 自然科学研究機構（1名） 日本原子力開発機構他（1名）	13名
不明		1名
	合計	156名

博士後期課程に入学後、自身の想定するキャリアプランに基づいて
アカデミックリーダー教育院（学術界・大学等のキャリア） もしくは
プロダクティブリーダー教育院（企業等で活躍するキャリア） を選択*し
能力養成のプログラムを必修化している。

◆ 博士後期課程修了までの流れ（イメージ図）



- 学部、修士学生同様、各系コースでの就職支援、キャリアアドバイザールームでの支援に加え、イノベーション人材養成機構(IIDP)の設定するキャリア科目群は、博士人材と企業の接点を形作るものが多数。 <http://www.iidp.titech.ac.jp/program.html> (「IIDPキャリア支援プログラム」で検索！)
 - 東工大博士の採用のため、毎年「ドクターズキャリアフォーラム(DCF)」で約35社が学内に来訪。
 - 博士採用情報収集や、**直接のコミュニケーションが取れる。**(日本最大級の博士専用キャリアフェア)
 - フュージョンプロジェクト(ポスターセッション)**を通じて学生から企業へ研究内容のアピール可能。
 - 「PLP研修」(長期インターンシップ)等を通じ、就職につながる例も多数。
 - 企業人を講師に招き、実践的キャリア観養成だけでなく、経団連と協働する「PLP発展研修」
- 基本的活動方針は修士/学部と変わらない、「専門性」が勝負。(東工大の強み)
- 「博士への期待」に沿える、しっかりした研究能力、高い専門性、それらを伝えるコミュニケーションを発揮する。
- 強い企業とのパイプを、キャリア科目やイベント等の機会を通じて活かす。

毎年12月には「ドクターズキャリアフォーラム(DCF)」を
学内で開催

2017 DCF 出展企業

日本たばこ産業、カネカ、IBM東京基礎研究所、旭化成、キーサイト・テクノロジー、GEジャパン、JSR、ボッシュ、スリーエムジャパン、産業技術総合研究所、東レ、Yahoo、太陽ホールディングス、NTT、京セラ、日本電波工業、三菱電機、電力中央研究所、富士通研究所、パナソニック、フィックスターズ、住友重機、東芝ジーイー・タービンサービス、富士フイルム、大塚製薬、矢崎総業、三菱重工業、島津製作所、東芝、巴川製紙所、日本ゼオン、オン・セミコンダクター、コニカミノルタ、住友化学

参加資格：博士後期学生/ポスドク限定

<同時開催>

フュージョンプロジェクト

(学生によるポスターセッション
自分の研究について企業へ直接
アピールする場)

博士人材キャリアセミナー

(代表10社のプレゼンテーション)

個別ブース説明



2017年3月卒「有名企業への就職率が高い大学ランキング」

大学通信：教育進学総合研究所調べ

■ 有名企業400社への実就職率が高い大学(2017年卒、1～50位)

順位	設置	大学名	所在地	400社 実就職率 (%)	卒業者数 (人)	400社 就職者数 (人)	大学院 進学者数 (人)
1	国	一橋大学	東京	58.9	970	528	74
2	国	東京工業大学*	東京	56.1	2,767	867	1,221
3	私	慶應義塾大学*	東京	46.5	8,102	3,159	1,302
4	私	上智大学	東京	38.3	2,904	980	347
5	公	国際教養大学	秋田	37.8	198	73	5



※卒業者数(人)＝学士＋修士 (引用) 大学通信 教育進学総合研究所調べ

企業は「東工大生」に「第一に」何を期待するか？

就職に強い東工大

- ・ 高い専門性、高い理系の基礎能力
 - ・ 実験、解析・分析、シミュレーション、プログラミング等が得意な人
 - ・ 努力家、研究熱心、職人気質、将来のリーダーとなることが期待されている人材
- (キャリアアドバイザーによる企業人事へのインタビューより)



早くから就職活動に精を出すのではなく、東工大大学院での日々の授業、研究に真摯に取り組むことにより身につけることができる。

キャリア相談窓口

- 系・コースの就職担当教員及び指導教員による個別相談
- 専任のキャリアアドバイザー（4名）による個別相談
- 蔵前工業会（同窓会組織）のくらまえアドバイザーによる個別相談

主なキャリア支援関連イベント

M1, D

○6月 進路ガイダンス

就職に限らず、進学や公務員等「進路」すべてへの考え方を解説

○11月 留学生ガイダンス

留学生を対象として日本での就職についてのスケジュール、考え方を解説

○11月 就職ガイダンス

就職を希望する学生への全体的な考え方、スケジュールなどを解説

○1月 仕事とキャリアセミナー

先輩による企業でのキャリアや業務についての講演

○2～3月 エントリーシート・面接対策講座（複数回）

具体的な就活でのスキル指導

M1 → M2, D

○3月,4月 蔵前就職情報交換の集い(K-meet)

3月は約300社、4月は約100社の企業が大学で会社説明会と交流会を実施

○6月,12月 就職活動再点検講座Ⅰ、Ⅱ この時点で無内定者への指導